



藤本 みのる 通信

Vol 319

2019年6月3日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

高校 3 年までの医療費無料化が実現

三期目をめざす中で、今度こそと決意していましたが、二期目最後の一般質問で市政を動かし、「高 3 までの医療費無料」の公約を実現することができました。多くの方に託された願いでしたので、ホッとしましたし、本当にうれしいです。

「高 3 までの医療費無料を早く実現してください。近隣市町村では無料になっています」(40 代女性) など、3 月に取り組んだ市民アンケートにも多くの声が寄せられていました。子育て世代にうれしいニュースとなりました。また、議会内での会派「清風会&公明」との共同も実現に大きな力となりました。西室衛議員と交互にねばりつよく質問をしてきたことも、市民の多数意見と市に認識させました。声を上げれば市政を動かせることをしめしました。

私は今回、実施の財源をしめすこと、さらには大月市の財政見通しをしめし、堅実な財政運営を進めるなら、くらし応援施策の充実は十分できることを訴えました。

私の質問の順序

1、ふるさと応援寄付金について

- ・市長が所信で「昨年度 7300 万円余りの寄付金を集めることができた」としたのを受け、質問
- ・寄付を受ける間口をさらに広げており、昨年度以上の寄付が期待されると確認
- ・臨時的な性格だが、新たな有力財源を得たと考えてよいと指摘

2、高校 3 年生、18 歳までの医療費無料化について

- ・実施の意向さえ表明していない市町村が富士東部地域で大月市以外にあるかと質問
- ・10 月から実施した場合の費用(上乘せ)はどの程度かと質問
- ・10 月からの実施を求めたところ、市長が初めて前向きな答弁
「医療費助成事業の対象を高校 3 年生まで拡大することを検討し、実施時期については 10 月を目途に準備を進める」と

【藤本みのる活動日誌】

- 5月 9日(木) 市民アンケート集計による要望書提出(副市長)
- 5月10日(金) 小田地区要望書提出に同席(副市長、市民生活部長他)
- 5月20日(月) 令和元年第4回(6月)市議会定例会開会(6月6日閉会日)
- 6月 3日(月) 一般質問